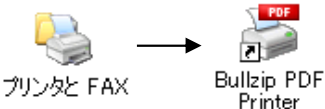


セットアップ手順書 (Version 1.7.0)

No.	手順	特記
1	管理者権限のユーザでログインします。	存在しない場合、新規に作成されます。
2	圧縮ファイルを解凍し、 ”C:\¥home¥歯科衛生士業務記録シート_XXX”となる様に配置します。	
3	keycreate.exeを実行し、install.datを作成します。	
4	”記録シートランチャー.exe”のショートカットをデスクトップなどに登録します。	
5	患者様に交付可能なスコアをPDF形式で出力する機能を設定します。	
1	Adobeのホームページにアクセスします。	Adobe Acrobat Reader をダウンロードしてインストールする必要があります。 全て無償のソフトウェアです。 http://www.adobe.com/jp/
2	最新のモジュールをダウンロードしてインストールします。	
	任意のPDF Printerが必要です。以下はPDF Printerの設定例です。	
3	次にBullZip.comのホームページにアクセスします。	
4	BullzipPDFPrinterの最新版をダウンロードして解凍します。	
5	全てデフォルトで”次へ”を押下してインストールします。	
6	”プリンタとFAX”の中に、右のプリンタが追加されていることを確認します。	http://www.bullzip.com/ ”System Requirements”を御確認下さい。
		

操作手順書(Version 1.7.0)

No.	手順	特記
1 2 3 4	”記録シートランチャー.exe”を起動 患者IDを入力し、”検索”を押下 入力PADを起動、入力 ”保存終了”で閉じれば患者様一人分の記録は終了	存在しない場合、新規に作成されます。 該当の患者様のPDF等データが存在すれば、ランチャーの下部に表示できます。 必ず”保存終了”を押下して保存して下さい。
No.	モジュールについて	フォルダ構成
1 * 2 3 4 5 * 6	一式が入ったフォルダです(インストール先をC:\homeとしています)。 * 既存のフォルダ、ファイルの名前は変更しないで下さい。 業務記録シートやスキャンデータを起動・参照する、最初に開くアプリです。 既存の紙の記録をスキャンしたデータ等を参照用に格納します。 参照用データは<患者ID>.*というネーミングルールでここに保存して下さい。 記録シートランチャーから参照できます。対応している形式はpdf, jpg, tiff, docです。 PDF形式のスコアの出力先です。 各XLSMの原本となるXLSファイルが入ったフォルダです。このXLSMの内容を更新すると今後の作業全てに影響が及びます。 * シート保護のパスワードは”1”です。パスワードは変更しないでください。 各患者様の業務記録シートが生成されるフォルダです。 描画用モジュールです(試用期限あり)。 描画用モジュールの、前回の線幅と濃淡を記憶するファイルです。 各PADの起動に必要なIDファイル作成用のモジュールです(外部通信は行いません)。 keycreate.exeを実行する事により作成されるファイルです。初期状態では存在しません。 歯科医師を登録するファイルです。 歯科衛生士を登録するファイルです。 各EXEの動作に必要なモジュールです。 患者様毎の記録シートです。初期状態では存在しません。 記録シートランチャーのGrep機能の為のファイルです。各シートから”保存終了”を実行すると自動で作成されます。初期状態では存在しません。 迅速な入力を可能にするモジュールです(試用期限あり)。	C:\home¥歯科衛生士業務記録シート_1.7.0 記録シートランチャー.exe 説明書.xls readme.txt ソフトウェア使用許諾書.txt —existing : —score_pdf : —sample └─ 歯科衛生士業務記録.xlsm —xls ├─ AbeeyPaint.exe ├─ paintmem.txt ├─ keycreate.exe ├─ (install.dat) ├─ dds.txt ├─ hygienist.txt ├─ Interop.Excel.dll ├─ (<ID>.xls) ├─ (<ID>_<シート名>.txt) └─ PlaquePAD_Detail.exe